

HANDA CANAL

Discover, Connect and Expand



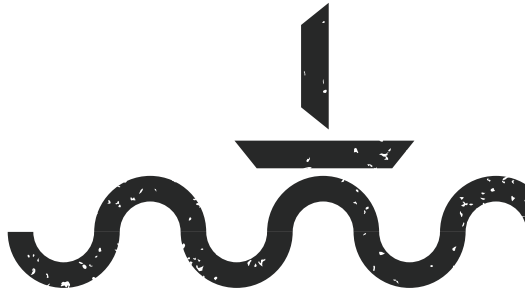
半田  
運河

HANDA CANAL





伝統と発展の  
水辺



HANDA CANAL

HANDA CANAL







HANDA CANAL

HANDA CANAL







半田運河は、今も昔も

知多半島の情報の発信地。

醸造文化が育まれ、

人と物が行き交い、

まちの発展の礎となってきた。

広い青空、吹き抜ける風、醸造蔵の黒壁。

自然と伝統を感じる水辺には、

いつも違って、いつも素敵な時間が流れる。

マルシェを楽しむ昼下がり。

運河の流れを横目にサイクリング。

月明かりの下で一献。

豪華絢爛な山車が並び立つ祭りの日。

昔ながらの友人と笑い合い、

はじめましての人と出会い、

自分もなにかしたくなる場所。

半田運河で生まれるつながりから、

未来がひろがる。







HANDA CANAL



HANDA CANAL









HANDA CANAL

HANDA CANAL







## HISTORY 半田運河の歴史

半田の町は、江戸時代前期から酒や酢を中心とした醸造業で栄え、江戸時代中期からは大型廻船で半田湊から江戸や大阪などに産物が運ばれていた。天明8年(1788年)には5万石もの酒米が酒造りに充てられ、徳川御三家や尾張藩の奨励もあって大きく発展していった。文化元年(1804年)にはミツカン創業者の中野又左衛門が醸造に成功し、19世紀半ばには75軒もの酒造家がひしめき合っていた。

しかし、半田の町を流れる阿久比川は中流から下流にかけて完全な天井川であったため、大雨の際は半田の町はたびたび洪水被害に遭った。その際に溜まる土砂の堆積で湊の水深が浅くなり船舶の通行に支障をきたしていた。このため、元禄年間(1688年-1704年)から10年がかりで大規模な排水工事と新田開発が行われ、全長573m・全幅33mの入江である半田運河が整備された。安政2年(1855年)の大洪水後にも排水路と運河の工事が行われている。戦後の1950年代にはほぼ現在の姿となり、昭和34年(1959年)の伊勢湾台風後には水門や防波堤護岸の近代化が図られた。平成3年(1991年)に衣浦港半田運河再生事業計画が策定され、源兵衛橋の改築や遊歩道の設置などが行われ、

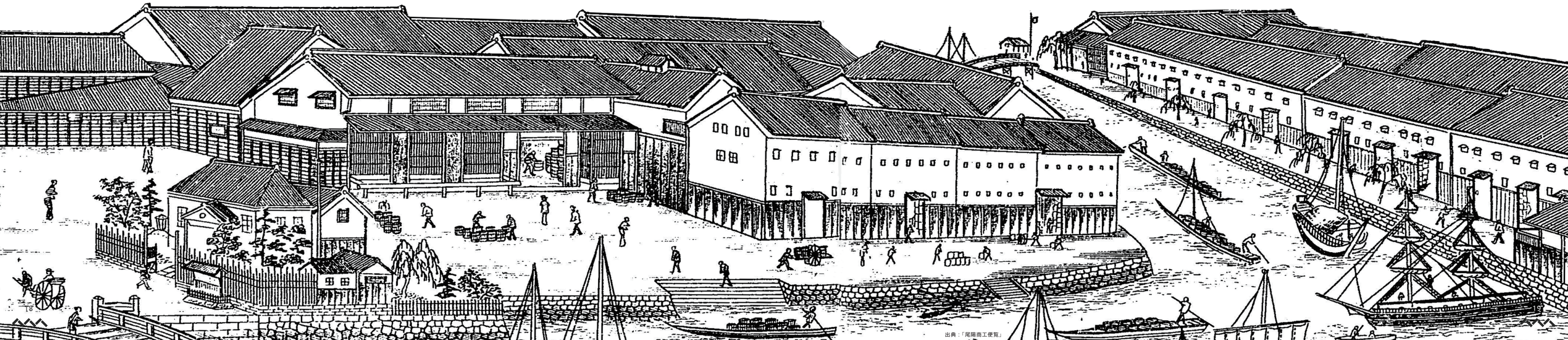
黒壁の醸造蔵が川面に映る現在の景観となった。平成29年(2017年)には、国の都市景観大賞(都市空間部門)で大賞(国土交通大臣賞)を受賞した。審査委員から「江戸時代からこの地を拠点に事業を展開してきた醸造業の老舗企業を中心となり、舟運に活用された運河と製造施設に使われた建物群という貴重な資産を継承、発展させて生み出した見事な景観であり、この民間企業の文化的功績、自治体・NPO・市民が一体となった活動の在り方が高く評価できる。」と総評をいただいた。この運河の景観を次世代に継承していきたい。



大正期の半田運河



昭和初期の半田運河





## PROJECT 半田運河周辺のイベント



### 春の祭礼（下半田地区）

江戸時代から続く祭礼行事。毎年4月第3土・日曜日に行われ、精緻な彫刻に、からくり人形、華麗な刺繍幕で彩られた4輦の山車が曳き廻されます。宵の頃、各組の山車には、一輦につき約200個（本来は365個）と言われる提灯が灯され、夜の運河に幻想的に整列します。

### 萬三の白モッコウバラ

国登録有形文化財 小栗家住宅にある、日本最大級・最古と言われる樹齢150年の白モッコウバラ。4月中旬頃、可憐な白い花が咲き、開花にあわせて特別公開します。花言葉や蔓がハート型になっていることなどから、愛をテーマにしたプロジェクトが推進されています。

### 鯉のぼり（端午の節句）

桃の節句、端午の節句、七夕の節句など、五節句を軸とした和文化の企画を推進しています。毎年4月中旬～5月の端午の節句にかけては、50匹以上の鯉のぼりが半田運河沿いを優雅に泳ぎ、黒壁とのコントラストとともに楽しめるこの時期おすすめの散歩エリアです。



### すしプロジェクト

江戸の早すし（握りすし）を支えたミツカンの粕酢。その粕酢を復刻した“三ツ判山吹”を活かして、その当時の江戸前すしを現代版に復元した尾州早すしをブランド化するプロジェクト。今後“三ツ判山吹”を活用した食の展開を推進していきます。



### HOTORI

半田に根付いてきた文化を軸に、現代的な切り口で半田運河の楽しみ方を提案するプロジェクト。朝昼ごはんをテーマにした『HOTORI brunch』、知多半島のお酒とヒカ리를テーマにした『HOTORI SAKABA』などを行っています。

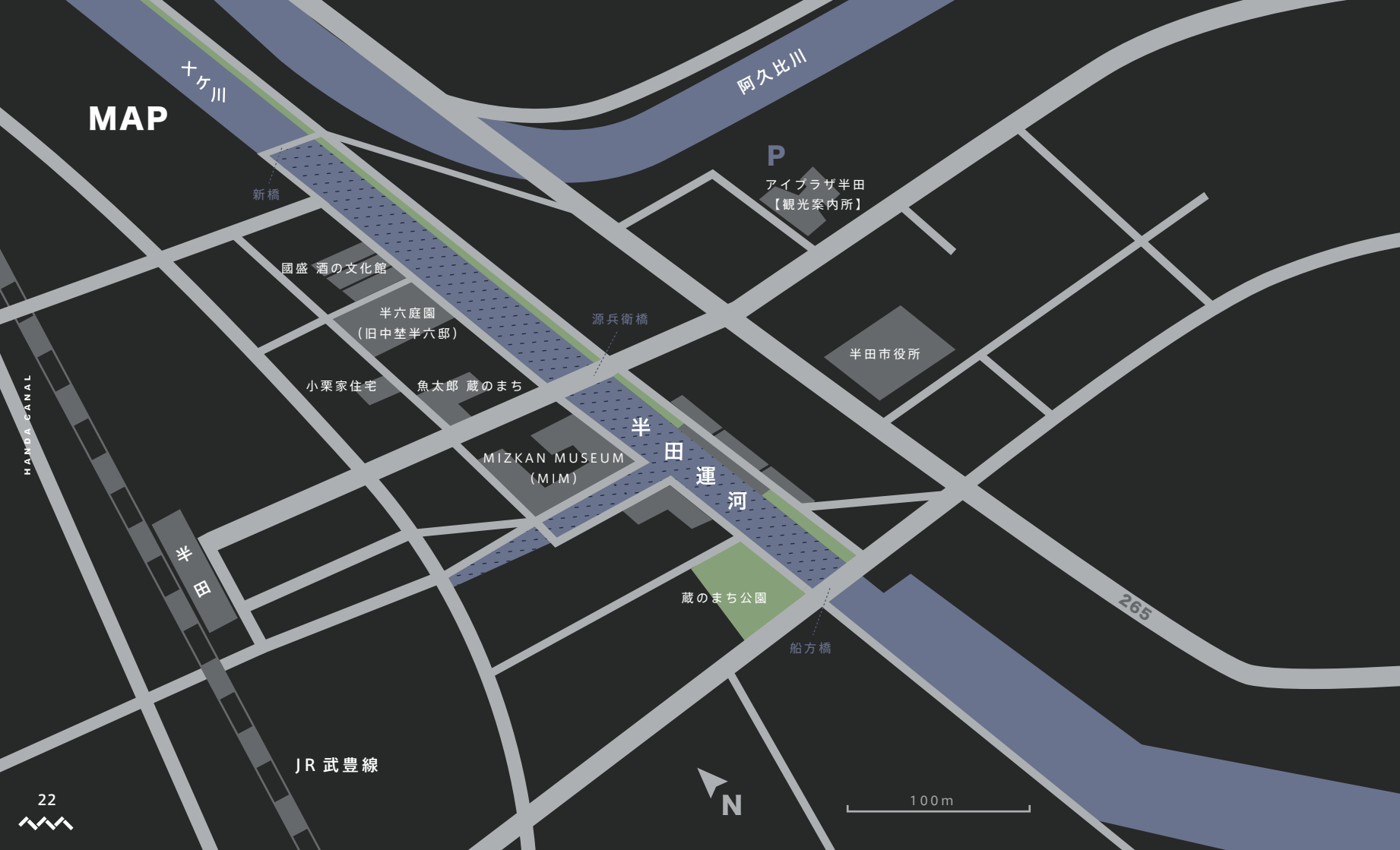


### Canal Night

夏の夕暮れから夜へとうつりゆく半田運河で行われるヒカ리의イベント。黒壁に囲まれた道をやわらかく照らす「ヒカリノミチ」や、2,500個以上の“ヒカリノ玉”を浮かべる「ミズノヒカリ」など、数々のヒカ리의アートが半田運河を彩ります。



# MAP



## Tourist Spots



半田運河の歴史にふれる場所

### MIZKAN MUSEUM (MIM)

住所：半田市中村町 2-6

電話：0569-24-5111

ミツカンの酢づくりの歴史や、食文化を楽しむ学べる体験型博物館。

営業時間 9:30～17:00 休館：木曜・年末年始 有料・事前予約制

### 國盛 酒の文化館

住所：半田市東本町 2-24

電話：0569-23-1499

江戸時代から歴史を誇る酒造りの道具・資料を展示。利き酒もできる。

営業時間 10:00～16:00 休館：木曜・年末年始・お盆 無料・事前予約制

### 旧中埜半六邸

住所：半田市中村町 1-7

電話：0569-89-2925 (半六コラボ)

江戸時代から海運業、醸造業で栄えた豪商中埜半六家の邸宅。

営業時間 10:00～17:00 休館：木曜・年末年始



handa-kankou.com